

予算審査特別委員会

緒にやりたいといふことや面接を受け、4月から入るといふことは聞いている。

第14号議案・平成23年度白石市一般会計補正予算(第7号)から第25号議案・平成24年度白石市下水道事業会計予算までの計12議案については、定例会2日目(2月20日)の本会議において質疑が行われた後、議長を除く全議員で構成する予算審査特別委員会が設置され、審査が付託されました。

同委員会(委員長・平間知一、副委員長・佐久間儀郎)は、2月21日から2月29日までの間で審査した結果、第20号議案・

平成24年度白石市一般会計予算及び第22号議案・平成24年度白石市介護保険特別会計予算については、反対及び賛成の討論があり、表决の結果、賛成多数で、残る議案については、全会一致で原案のとおり可決しました。

(○)第14号議案・平成23年度白石市一般会計補正予算(第7号)

〔質疑〕共同利用施設整備事業費補助金の内容について伺いたい。

〔質疑〕物品販売収入としてシリウスの余熱を活用してハウスで作っているイチゴの販売収入が計上されているが、どういう所で販売しているのか。

〔答弁〕主に産直市場等で販売している。

〔質疑〕地元でその中に入つて一緒にやりたいという人はいるのか。

〔質疑〕2代の女性の方が一

いうことで、どのような特殊な加工などがされたもののか。

〔答弁〕消防庁の新しい基準に基づいた服を整備したいとすることである。一般人や消防署の職員と区別するようにオレンジ色の配色がなされてることや、活動服なので防炎加工されているとか、そういった基準に基づいて整備するものである。

〔質疑〕昨年の12月議会で、当初徴収していたがれき置き場の管理費については、今後、そこに栽培用のハウスを建てる川の内親地区に土地を借り、ようというものである。

〔質疑〕今回、損壊家屋解体

事業の要件が拡大されたが、所有者が白石市以外の方でも該当するのか。

〔答弁〕市内にある建物を対象としているので、所有者が市内の方とか、市外の方といふことについては問うていな

い。

〔質疑〕消防活動服購入につ

る、小・中学校やキュークラブなどである。また、現在アナログ式無線機が地区公民館や刈田病院などに設置されているが、今回の事業でデジタル化しようとするものである。

〔質疑〕今回の震災を教訓として、消防団の班長以上に無線機を配備したらどうか。

〔答弁〕無線機とは少し意味合いが違うが、新年度予算に計上させていたいたるものとして、安心メールのグレードアップがある。

今は一方的に情報を送るだけだが、それを消防団員や市職員に当たっては双向でやりとりができるよう改善を行おうと計画をしている。認めたところ、領収書を確認できれば、管理費については払い戻しをするという回答を受けている。

〔質疑〕今回、購入するデジタル無線機はどこに設置するのか。

〔答弁〕デジタル無線機を設置するのは指定避難場所であ

